



令和7年度海南市立南野上小学校 スクールプラン



海南市学校教育方針

- 確かな学力を育成する。
- 豊かな心や感性を育む。
- 健康でたくましい心と体を育てる。
- 社会の一員としての自覚を育てる。
- 学校における重要課題の解決に取り組む。
- 学校運営を改善・充実させ、教師としての資質・能力を高める。

保護者・地域の願い

- 子どもが楽しく、生き生きと学校に通ってほしい。
- 子どもの学力向上・定着を図ってほしい。
- 思いやりのある子どもに育ててほしい。

【学校教育目標】

みなみの子

かしこく やさしく たくましく

【めざす児童像】

- ・自ら学び、
創意工夫する子ども
- ・やさしく、思いやり
のある子ども
- ・たくましく、
がんばりぬく子ども

【めざす学校像】

- ・笑顔あふれる学校
- ・地域から愛され
信頼される学校
- ・安心・安全で
地域と共に子どもを
育てる学校

前年度の学校評価

- 地域との連携が
十分図れている。
- 学校行事が工夫され
充実している。
- 家庭・地域の様子から
子どもは楽しく学校に
通えている。

児童の実態

- 素直で子どもらしく、
明るさがある。
- 何事にもコツコツ
真面目に取り組む。
- 大人・教師への
依存度がやや高い。
- 下学年の面倒見がよい。

自分の考えをもち、学び合う子供の育成
～表現し、学びを深める学習指導の充実をめざして～

現職教育

研究主題

重点目標

確かな学力の向上

- ◎基礎・基本の確かな
学力の定着
- ◎理由を挙げながら伝
え合う力の育成
- ◎読書活動の推進
- 複式教育の充実

豊かな心の育成

- ◎学級経営の充実
- ◎道徳教育の推進と
人権意識の向上
- 特別支援教育の推進

健やかな身体の育成

- ◎基本的生活習慣の
確立
- ◎健康教育・安全教育の
充実
- 運動習慣の定着と体
力向上

地域と共にある学校

- ◎家庭・地域との連携の
充実
- ◎中学校区における学校
間連携の推進
(小・中、小・小)
- 地域人材の招聘

具体的な取組

- ・授業中に自分の考えを表現する活動を取り入れ、「伝え合う力」の育成を意識し、全教員研究授業を行う。
- ・読書活動の推進のため、読書環境を整備し、読めるときに・読みたい本にすぐ手を伸ばせるようにする。(下津図書館・ノビノスの団体貸し出し)
- ・家庭学習の手引きを子どもの実情に合わせて見直し、家庭学習の定着・充実を図る。
- ・複式授業の研究に努める。

- ・自己有用感を育む学級指導を実践する。
- ・異学年交流活動の充実を図る。
- ・道徳性を構成する道徳的判断力、道徳的心情、道徳的実践意欲と態度を養うための指導方法を追求する。
- ・QU アンケート、いじめアンケート(学期に1回)実施し、いじめの未然防止や早期発見・丁寧な対応に努める。
- ・児童理解に努め、校内や各関係機関との情報交換・情報共有を図る。
- ・特別支援教育の専門性を高めるため研修を実施する。

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」を奨励する。
- ・感染症や生活習慣病を理解し、その予防に努める態度を育てる。
- ・学校医や各関連機関と連携しながら、健康教育や安全教育を推進する。(フッ化物洗口・ブラッシング指導・喫煙防止教室等)
- ・防災学習(避難訓練)に取り組む。
- ・系統的に全校で体力向上に取り組む。(外遊び・全校遊び・水泳・マラソン・駅伝・体育の授業の工夫等)

- ・学校運営協議会を円滑に運用する。
- ・保護者や地域の方々が参加する行事を実施する。
- ・三野上小学校で交流学習や交流行事を積極的に行う。
- ・三野上小中学校間で情報交換や相互の授業参観を行う。
- ・地域の方々を外部講師として招聘する。
- ・学校開放、学校だより、HP等で学校の取組を発信する。
- ・地域ふれ合い活動に積極的に参加する。

指標

- ・授業内容がわかる。
(児童 100%・保護者 80%)
- ・理由を挙げて意見を適切に述べることができる。
(児童 80%以上)
- ・家庭学習が身についている(保護者 70%)
- ・昨年度より読書量が増えた。家でよく本を読んでいる。
(児童 100%・保護者 80%)

- ・人の役に立つことができた。
(児童 100%)
- ・学校生活が楽しいと思える。
(児童 90%)
- ・自分から元気にあいさつする。
(児童 90%・保護者 90%)

- ・「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣が身についた。
(児童 100%)
- ・健康や安全・防災に関する知識や習慣が身についた。
(児童 90%以上)
- ・体力向上のため、体育的行事に積極的に取り組んだ。
(児童 90%以上)

- ・教育活動の広報・公開についての評価が肯定的である。
(保護者 80%以上)
- ・小・小や小・中の連携した授業や行事を年間15回以上行う。
- ・地域の行事に積極的に参加した。
(児童 80%以上)
- ・地域人材の招聘として、年間10回以上実施する。